

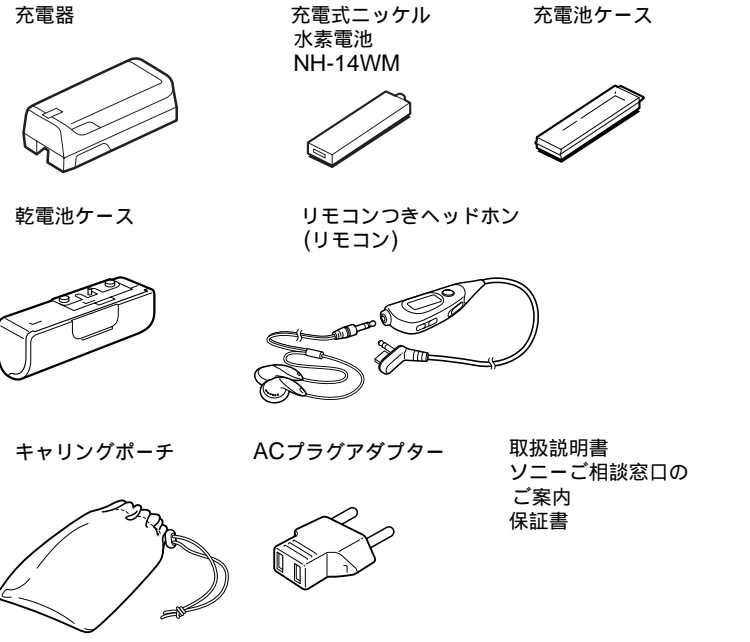
取扱説明書/Operating Instructions/XXXXX お買い上げいただきありがとうございます

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

主な特長

- 臨場感あふれるサウンドを気軽にヘッドホンで楽しめる MEGA SURROUND、MEGA BASS、REVIVE。
- 充電式電池と乾電池の併用で約100時間再生ができる、スタミナタイプ。
- 36倍速の高速サーチで、前後9曲の頭出しをするAMS。
- お気に入り曲を繰り返し聞ける1曲リピート。
- 文字が光る液晶バックライト付きリモコン。

付属品を確かめる



安全のために

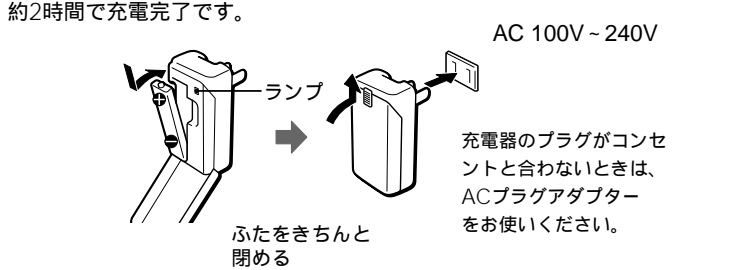
危険 付属の充電式電池を持ち運ぶときは、必ず付属の充電電池ケースに入れてください。

リモコンつきヘッドホンについて 付属のリモコンに別売りのヘッドホンを接続する場合は、ステレオミニプラグの物をお使いください。

準備する

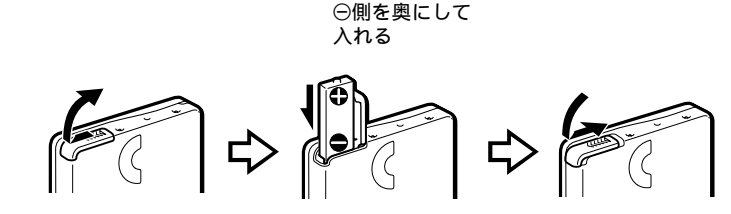
ここでは充電式電池または乾電池での使いかたを説明します。お買い上げ時には、充電式電池をまず充電してください。

1 充電式電池を充電する

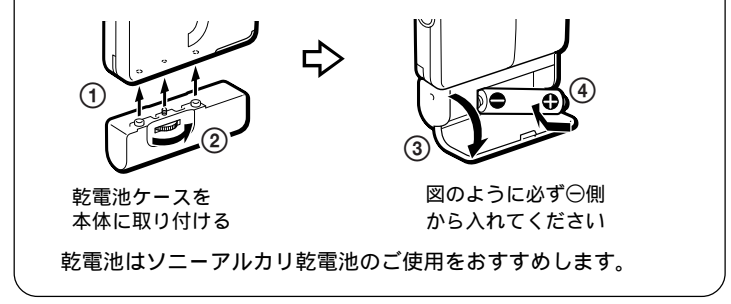


充電式電池は約300回充電できます。

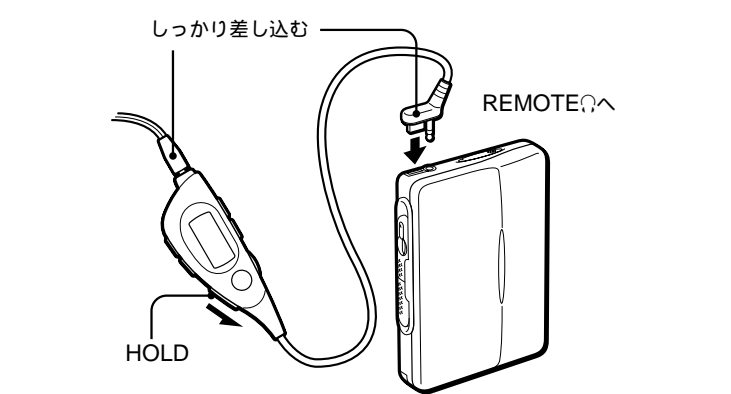
2 充電式電池を入れる



乾電池で使うときは



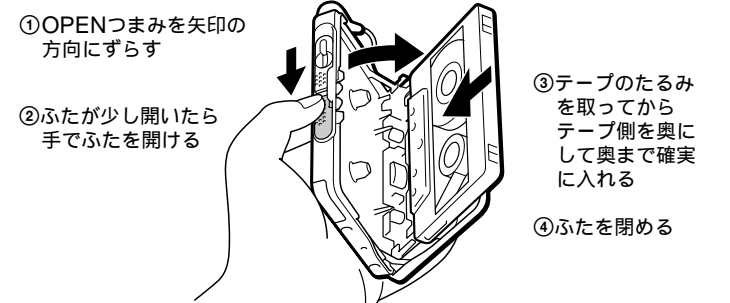
3 リモコンをつなぎ、ホールドを解除する



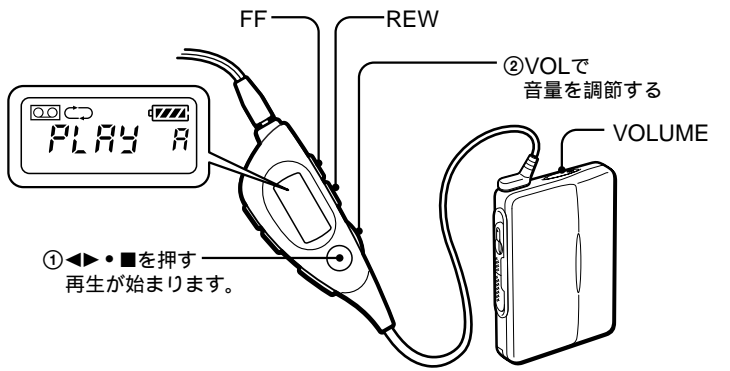
テープを聞く

TYPE I (ノーマル)、TYPE II (ハイポジション)、TYPE IV (メタル) のテープを自動的に判別し、再生します(オートテープセレクト機能)

1 カセットを入れる



2 再生する (リモコンで操作する)



音量調節について 本体のVOLUMEスイッチは、MIN/AVLS、NORM、MAXの3段階に調節できます。

その他のテープ操作

Table with 3 columns: 操作, 押すボタン, 動作の確認音(リモコン表示). Includes rows for 再生面の切り換え, 停止, 早送り, etc.

上記以外のテープ操作は、「テープを聞く - 応用」をご覧ください。

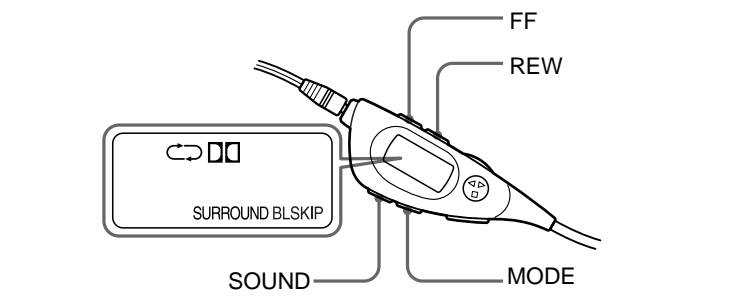
注意 カセットふたを開けるときは、テープが停止していることを確認してください。

テープを聞く - 応用

テープを聞くときのご注意

A、B面の判別について 本機はカセットのA面にある凹部を利用して判別をしています。

いろいろな聞きかたをする



好きな曲を頭出しする (AMS—オートミュージックセンサー)

再生中にFFまたはREWを、とばしたい曲の数だけ押します。

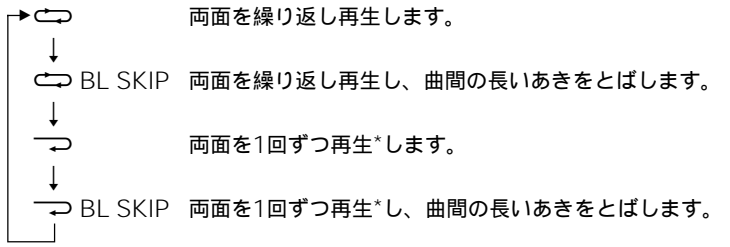
Table with 3 columns: 操作, 押すボタン, 動作の確認音. Includes rows for 早送りして何曲か先の曲を再生, etc.

AMS、1曲リピートが正しく動作しないことがあります AMSや1曲リピート機能では曲間の1秒以上のあき(無音部分)を見つけて頭出しを

テープ走行のしかたを選ぶ (テープの走行方法とジャンプスキップ)

テープの走行方法(◁ または ▷)と、ジャンプスキップ機能の入/切ができます。

MODEボタンを押して、走行方法を選びます。



注意 1秒以上押し続けてください。一度に複数回押すときは間をあげずに等間隔で押してください。

ドルビー・B NR で録音したテープを聞く

00マークが点灯するまでSOUNDボタンを押したままにします。録音の特性にあわせて再生ができます。

好みの音に調節する

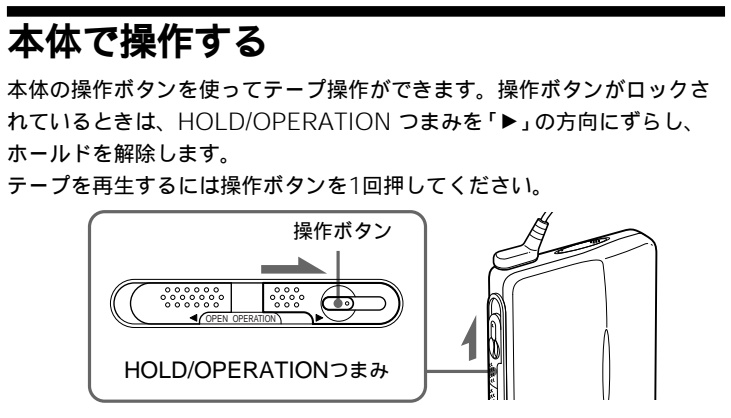
Table with 2 columns: 表示, 音質. Includes rows for SURROUND, MEGA SURROUND, MEGA BASS, etc.

SURROUNDにしたときに音がひずんだように聞こえる曲では、本体の音量を下げるか、他の音質を選んでお聞きください。

本体で操作する

本体の操作ボタンを使ってテープ操作ができます。操作ボタンがロックされているときは、HOLD/OPERATIONつまみを「▶」の方向にずらし、ホールドを解除します。

電池の残量がなくなってきたら、リモコンの表示でお知らせします。



その他のテープ操作

Diagram showing the sequence of operations for 1回再生, 2回再生, etc.

注意 長押しは1秒以上押し続けてください。一度に複数回押すときは間をあげずに等間隔で押してください。

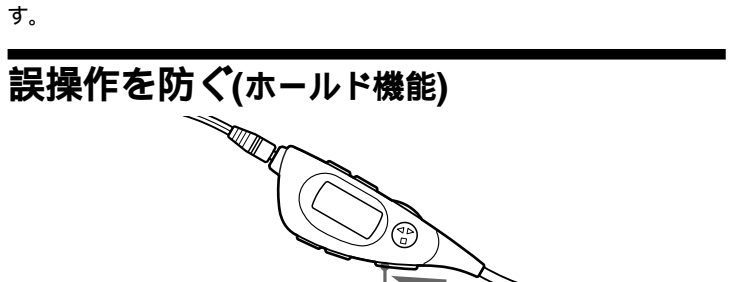
注意 テープの走行状態がわからなくなってきたときは、操作ボタンを1回押し続けてください。

音もれを抑え耳にやさしい音にする (AVLS - オート・ボリューム・リミッター・システム - 快適音量)



本体のVOLUMEつまみをAVLS MINに合わせます。AVLSを解除するには、本体のVOLUMEつまみをNORM (標準)またはMAX (音量大)に合わせます。

誤操作を防ぐ(ホールド機能)

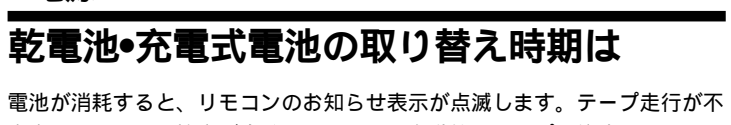


リモコンではHOLDスイッチを矢印の方向にずらしてリモコンの誤操作を防ぎます。

電源

乾電池・充電式電池の取り替え時期は

電池が消耗すると、リモコンのお知らせ表示が点滅します。テープ走行が不安定になったり、雑音が多くなったりと、自動的にテープは停止します。



注意 100%充電されていない充電式電池を入れても、残量表示がすべて点灯することがありますが、充電量(充電時間)が少なければ、持続時間は短くなります。

電池の残量が少ないとき、または極端に温度が低い場所で使用しているときは、残量が少なく表示されることがあります。

Table with 2 columns: 意味, 電池の状態. Includes rows for 残量は充分です, 残量が少なくなってきました, 電池が消耗しています。

注意 100%充電されていない充電式電池を入れても、残量表示がすべて点灯することがありますが、充電量(充電時間)が少なければ、持続時間は短くなります。

電池の持続時間 (EIAJ) 使用電池の種類によって、充電式電池の持続時間は約40時間、ニッケル水素電池は約60時間、充電式ニッケル水素電池とニッケル水素電池の併用は約100時間です。

注意 電池の持続時間は、使用条件によって短くなる場合があります。マンガン乾電池や消費した乾電池・充電式電池でのご使用になると、ジャンプスキップ、AMSや1曲リピートが正しく動作しない場合があります。

注意 テープの走行状態がわからなくなってきたときは、操作ボタンを1回押し続けてください。

コンセントにつないで使う

- 乾電池ケースを本体に取りつける充電式電池が入っていたら取り出してください。
- 別売りのACパワーアダプター AC-E15L (日本国内用)または AC-E15HG (海外用)を乾電池ケース側面のDC IN 1.5Vジャックにつなぐ
- ACパワーアダプターをコンセントにつなぐ

コンセントにつないで使うときはご注意ください。必ず充電式電池を本体から抜いてください。

注意 付属のリモコンは本機専用です。また、他機種に付属のリモコンで本機は操作できません。

保証書とアフターサービス 保証書 この製品には保証書が付属されています。

使用上のご注意

- 付属の充電器では指定の電池以外は充電しないでください。
- お買い上げ時や長い間使わなかった充電式電池は、持続時間が短くなります。
- 充電が終わったら、早めに充電器をコンセントから抜いてください。

日本国内での充電式電池の廃棄について このマークはニカド電池のリサイクルマークです。

Ni-Cd この製品に付属している充電器は、ニカド電池(NC-6WM)も充電できます。

海外での充電式電池の廃棄について 各国での法規制にしたがって廃棄してください。

取り扱いについて

- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。
- リモコンやヘッドホンのコードを強く引っ張らないでください。
- 温度が非常に高いところ(60 以上)に置かないでください。

注意 長期間本機を使わなかったときは、1度本機を数分間再生状態にしてからお使い始めください。

注意 動作中はカセットふたを開けないでください。テープがたるみ、テープを傷めるおそれがあります。

注意 長時間テープについて 90分をこえるテープは非常に薄く伸びやすいので、こきざみな走行、停止、早送り、巻き戻しなどを繰り返ししないでください。

注意 付属のヘッドホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはお客様ご相談センターにご相談ください。

ヘッドホンについて 付属のヘッドホンは、音量を上げすぎると音外に漏れます。

リモコンについて 付属のリモコンは本機専用です。また、他機種に付属のリモコンで本機は操作できません。

万一故障した場合は、内部を開けずにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

保証書とアフターサービス

保証書 この製品には保証書が付属されています。お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

保証期間経過後の修理は 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

主な仕様

Table with 2 columns: トラック方式, 出力端子, 実用最大出力(DC時), 電源, 電池持続時間(EIAJ), 最大外形寸法, 質量

*EIAJ(日本電子機械工業会)規格による測定値です。本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

別売りアクセサリ 充電式ニッケル水素電池 NH-14WM、クリーニングカセット CHK-1W、ステレオイヤレシーバー(ヘッドホン)* MDR-ED238SP (GROOVE対応)、MDR-E888SP、MDR-EX705L

国によって扱っているアクセサリが違います。詳しくはお買い上げ店、ソニーサービス窓口、海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

注意 付属のヘッドホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはお客様ご相談センターにご相談ください。

故障かな？

故障とお考えになる前に、次のような点をご確認ください。

症状	原因	処置
ブランクスキップ、AMS、1曲リピートが正しく動作しない	消費した充電式電池または乾電池を使っている。 マンガン乾電池を使っている。 (ブランクスキップやAMSなどは再生と比べて電流を多く消費し、電圧が低下するためです。)	充電式電池を充電する。 乾電池は新しいソニーアルカリ乾電池と交換する。
「ビビビ」とエラー音が鳴り、操作できない	電池が消耗している。	充電式電池を充電する。 乾電池は新しいソニーアルカリ乾電池と交換する。
操作できない	ホールド機能が働いている。 電池が消耗している。	ホールドを解除する。 充電式電池を充電する。 乾電池は新しいソニーアルカリ乾電池と交換する。
テープ操作ができない	カセットが入っていない。	カセットを入れる。
雑音が入る	近くで携帯電話などの電波を発する機器を使用している。	携帯電話などから離して使用する。
テープ再生中に勝手に早送りになる	ブランクスキップが働いている。	ブランクスキップを解除する (「いろいろな聞きかたをする」参照)。
リモコンで操作しても音量が大きくなる	AVLSが働いている。	本体のVOLつまみをNORMまたはMAXの位置に合わせる。
音が途切れる 雑音がある	ヘッドホンのプラグが汚れている。 電池が消耗している。	ヘッドホンのステレオミニプラグおよびリモコンのプラグをきれいにクリーニングする。 充電式電池を充電する。 乾電池は新しいソニーアルカリ乾電池と交換する。
動作や表示がおかしい	—————	いったん電源・電池をはずして15秒以上たってから入れなおす。

お手入れ

よい音でテープを聞くために

10時間程度使ったら、別売りのクリーニングカセット(CHK-1W)でヘッド、ピンチローラーをきれいにしてください。

クリーニングカセットは指定のものをお使いください

他のクリーニングカセットを使うと故障の原因となることがあります。

本体表面が汚れたときは

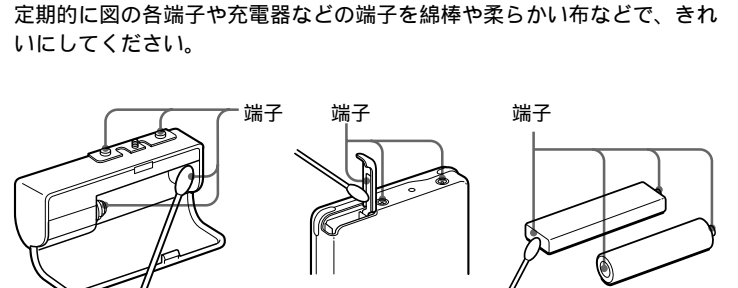
水気を含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきします。シンナーやベンジン、アルコールは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

ヘッドホンおよびリモコンのプラグのお手入れについて

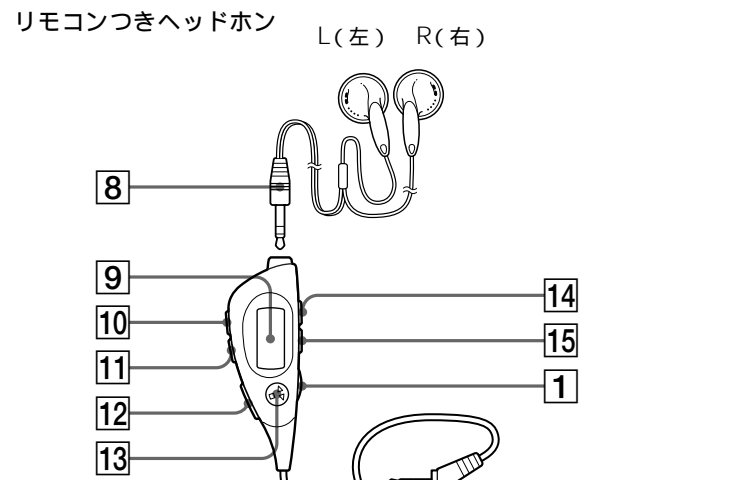
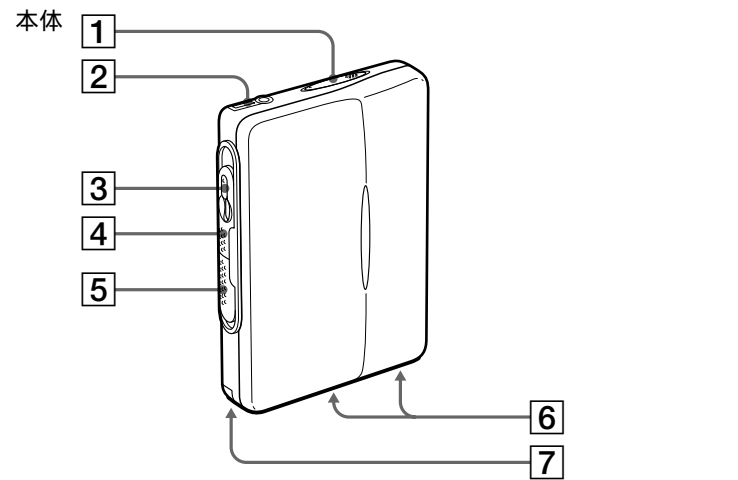
常により音でお聞きいただくために、プラグをときどき柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。汚れていると、雑音の原因になることがあります。

端子のお手入れについて

定期的に関の各端子や充電器などの端子を綿棒や柔らかい布などで、きれいにしてください。



各部のなまえ



- 本体：VOLUME(音量調節)つまみ
リモコン：VOL(音量調節)つまみ
- REMOTE(ヘッドホン、リモコン)ジャック
- 操作ボタン
- HOLD/OPERATION(誤操作防止/操作切り換え)つまみ
- OPEN(カセットた開け)つまみ
- 乾電池ケース用端子
- 充電式電池入れ
- ステレオミニプラグ
- 液晶表示窓*
- SOUNDボタン
- MODEボタン
- HOLD(誤操作防止)スイッチ
- ◀▶(再生)・■(停止)ボタン
- FF(早送り)ボタン
- REW(巻き戻し)ボタン

- 本体：VOLUME(音量調節)つまみ
リモコン：VOL(音量調節)つまみ
- REMOTE(ヘッドホン、リモコン)ジャック
- 操作ボタン
- HOLD/OPERATION(誤操作防止/操作切り換え)つまみ
- OPEN(カセットた開け)つまみ
- 乾電池ケース用端子
- 充電式電池入れ
- ステレオミニプラグ
- 液晶表示窓*
- SOUNDボタン
- MODEボタン
- HOLD(誤操作防止)スイッチ
- ◀▶(再生)・■(停止)ボタン
- FF(早送り)ボタン
- REW(巻き戻し)ボタン

- 液晶バックライトについて
リモコン操作時、本体操作時、電池残量表示が変化したときなどに、自動的に約5秒間点灯します。
- 充電式電池について
充電式電池は、充電完了後、約1週間程度は充電状態を維持します。
- 乾電池について
乾電池は、充電完了後、約1週間程度は充電状態を維持します。
- ヘッドホンについて
ヘッドホンのプラグは、定期的にきれいにしてください。
- 端子について
端子は、定期的にきれいにしてください。

- 液晶バックライトについて
リモコン操作時、本体操作時、電池残量表示が変化したときなどに、自動的に約5秒間点灯します。
- 充電式電池について
充電式電池は、充電完了後、約1週間程度は充電状態を維持します。
- 乾電池について
乾電池は、充電完了後、約1週間程度は充電状態を維持します。
- ヘッドホンについて
ヘッドホンのプラグは、定期的にきれいにしてください。
- 端子について
端子は、定期的にきれいにしてください。

Sony online <http://www.world.sony.com/>

「Sony online」は、インターネット上のソニーのレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区区北品川6-7-35
お問い合わせはお客様ご相談センターへ ●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)6539-5111

English

▶Getting Started

Choosing a Power Source

Dry Battery

Attach the supplied battery case, and then insert one R6 (size AA) battery with correct polarity. Be sure to insert it from the **+** side as illustrated.

Note

• For maximum performance we recommend that you use a Sony alkaline battery.

Rechargeable Battery

- Insert the supplied rechargeable battery NH-14WM into the charger with correct polarity.
- Plug in the charger to the house current (mains). Full charging takes about 2 hours.
- Insert the fully charged battery into the rechargeable battery compartment.

You can charge the battery about 300 times.

When to replace/charge the battery

The battery remainder mark has 5 steps to show the remaining battery power.

When the battery is exhausted, tape playback will become unstable and noisy, and then the tape will stop. Replace or charge the battery when “▣” flashes in the display.

Display	Condition
▣	There is enough battery power.
▣	The battery power is decreasing.
▣	The battery is exhausted. Replace it with a new battery.

Notes

• When you insert a charged battery, the battery remainder mark may show “▣” even if it is not fully charged. But the actual battery life is shorter.
• The battery remainder mark may temporarily show a lower level during fast forwarding or rewinding or use in extremely low temperatures.

Battery life
(Approx. hours) (EIAJ*)

Tape playback		
Rechargeable NH-14WM	40	fully charged
Sony alkaline LR6 (WM)	60	
Rechargeable NH-14WM	100	
Sony alkaline LR6 (WM)		used together

* Measured value by the standard of EIAJ (Electronic Industries Association of Japan). (Using a Sony HF series cassette tape)

Note

• The battery life may shorten depending on the operation of the unit.

House Current

Remove the rechargeable battery if inserted. Attach the battery case and connect the AC power adaptor AC-E15L (not supplied) or AC-E15HG (not supplied) to the DC IN 1.5 V jack of the battery case and to the wall outlet. Do not use any other AC power adaptor.

Specifications for AC-E15HG vary for each area. Check your local voltage and the polarity of the plug before purchasing.



Connecting the Earphones

- Insert the stereo mini plug firmly to the remote control.

- Connect the remote control to REMOTE.

- Wear the “L” marked side to the left ear and the “R” marked side to the right ear. If the earphones do not fit to your ears or the sound is unbalanced, adjust the earphones to fit to your ears firmly.

▶Operating the Walkman

Playing a Tape

- Slide the OPEN switch in the direction of “**◀**” to release the cassette compartment cover. Then, open it manually. Insert the cassette with the exposed end first.

- Make sure the HOLD function of the remote control is turned off. If it is on, slide the HOLD switch on the remote control to turn it off.

- Press ◀▶(play)・■(stop) and adjust the volume with VOL on the remote control.

Notes on volume control

• The VOLUME switch on the main unit has three steps: AVLS MIN, NORM, and MAX. Generally, set it to NORM and make fine volume adjustments on the remote control. Set it to MAX when the recording level is low. Set it to AVLS MIN to activate AVLS (see “Protecting Your Hearing—AVLS”).
• The sound cannot be turned down all the way.

Note on the cassette holder

• When opening the cassette holder, make sure the tape is stopped, then slide the OPEN switch. If the cassette holder is opened when the tape is running, the tape may loosen and be damaged.

Operation on the remote control

To	Press (display)
Play the other side	◀▶ for more than a second during playback (“A” or “B” appears according to the playing side)
Stop playback	■ once during playback
Fast forward*	FF during stop (“FF” appears)
Rewind*	REW during stop (“REW” appears)
Repeat the current track (Repeat Single Track Function)	◀▶ twice during playback <i>To stop a single repeat, press ◀▶ once</i>
Play the next track/previous 9 tracks from the beginning (AMS**)	FF once/for the number of tracks to be skipped during playback (“AMS” and the number of tracks to be skipped appear)
Play the current track/previous 8 tracks from the beginning (AMS**)	REW once/for the number of tracks to be skipped during playback (“AMS” and the number of tracks to be skipped appear)
Play the other side from the beginning (Skip Reverse function)	FF for more than a second during stop (“FF” flashes)
Play the same side from the beginning (Rewind Auto Play function)	REW for more than a second during stop (“REW” flashes)

* Automatic Music Sensor
Note
• When you are not sure of the playback status, press the operation button once. The Walkman will return to normal playback (except when you have pressed the operation button during normal playback).

Note on side A/B detection
• This Walkman detects the side being played using the cavity on side A of the cassette. If there is no cavity on the cassette or the cavity is on side B, the detection will not be done correctly.

Note on AMS and Repeat Single Track

• The AMS and the Repeat Single Track functions detect a blank of 4 seconds or longer between the tracks. If there is noise between the tracks, these functions may not recognize the blank and may not operate. Likewise, if there is a low-level segment within a track, these functions may recognize it as a blank space.

**Automatic Music Sensor

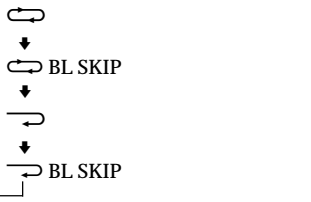
Operation on the main unit
You can operate the tape with the operation button on the main unit. If the operation button is locked, slide HOLD/OPERATION switch in the direction of “▶” to release hold.

Using Other Functions

Adjusting playback mode

You can adjust the playback direction mode (◀▶ or ▶◀) as well as the BL SKIP mode (on or off).

- Press MODE repeatedly. With each press the indications change as follows:



- When “BL SKIP” is displayed, the tape is fast-forwarded to the next track if there is a blank space of longer than 12 seconds. You will hear repeated sets of three short beeps when skipping a blank.
- When “◀▶” is displayed, both sides of the tape is played repeatedly.
- When “▶◀” is displayed, both sides of the tape is played once (if you start from side B, only side B will be played).

Notes
• You cannot adjust the playback mode during fast-forward or rewind.
• The setting is stored as long as the battery is not replaced.

Note on BL SKIP
• The BL SKIP function detects a blank of 12 seconds or longer. If there is noise between the tracks, these functions may not recognize the blank and may not operate. Likewise, if there is a low-level segment within a track, these functions may recognize it as a blank space.

Note on AMS and Repeat Single Track
• The AMS and the Repeat Single Track functions detect a blank of 4 seconds or longer between the tracks. If there is noise between the tracks, these functions may not recognize the blank and may not operate. Likewise, if there is a low-level segment within a track, these functions may recognize it as a blank space.

Note on side A/B detection
• This Walkman detects the side being played using the cavity on side A of the cassette. If there is no cavity on the cassette or the cavity is on side B, the detection will not be done correctly.

Playing a tape recorded with the Dolby* B NR system

Hold down SOUND until “▣” appears in the display. To cancel Dolby B NR, hold down SOUND again until “▣” disappears.

* Dolby noise reduction manufactured under license from Dolby Laboratories Licensing Corporation. “DOLBY” and the double-D symbol ▣ are trademarks of Dolby Laboratories Licensing Corporation.

Notes
• You cannot turn on /off the Dolby B NR function during fast-forward or rewind.
• The setting is stored as long as the battery is not replaced.

Emphasizing Sound

- Press SOUND repeatedly. With each press, the indications change as follows: SURROUND (Mega Surround*): Dynamic Surround Sound
MB (Mega Bass): emphasizes bass sound (moderate effect)
RV (Sound Revitalizer): emphasizes treble sound none: normal (no effect)

* Mega Surround is a new sound mode combining the SRS headphone technology of SRS Labs, Inc., and the MECA BASS technology of Sony Corporation. SRS Headphone and the ◐ symbol are trademarks of SRS Labs, Inc. in the United States and selected foreign countries. SRS technology is incorporated under license from SRS Labs, Inc.

Notes

• If the sound becomes distorted in the SURROUND mode, select other modes.
• You cannot change the mode during fast-forward or rewind.
• The setting is stored as long as the battery is not replaced.

Protecting Your Hearing — AVLS (Automatic Volume Limiter System)

- Set the VOLUME switch on the main unit to AVLS MIN.

To cancel the AVLS function
Set the VOLUME switch on the main unit to NORM or MAX.

Locking the controls — HOLD function

On the remote control, slide the HOLD switch in the direction of the arrow to lock the controls. On the main unit, slide the HOLD/OPERATION switch so that “HOLD” becomes visible and the operation button is locked.